

漁海況通信

長崎県総合水産試験場 漁業資源部 海洋資源科
〒851-2213 長崎市多以良町 1551-4 電話 095-850-6304 FAX 095-850-6346
ホームページアドレス <http://www.marinelabo.nagasaki.nagsaki.jp/>

五島海区におけるキビナゴの資源評価

五島海区におけるキビナゴ資源は、中位水準で横ばい傾向と考えます

I. 漁獲の動向

五島海区におけるキビナゴの漁獲量は、近年750トン前後で推移していましたが、平成29年の漁獲量は、720トンでした。(図1)

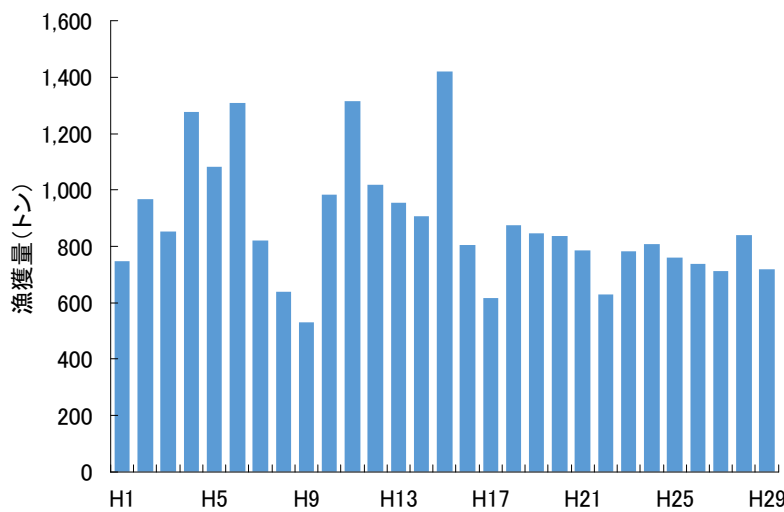


図1 五島海区におけるキビナゴの漁獲量 (H18までは農林水産統計年報、それ以降は推定値)

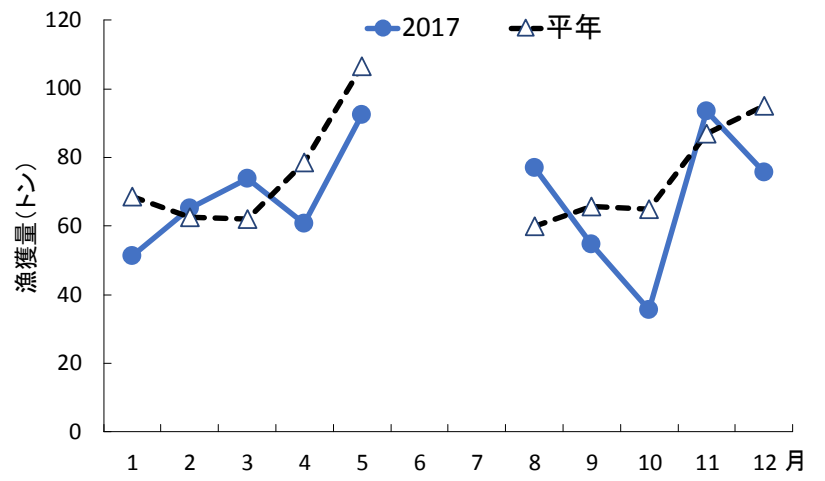


図2 五島標本漁協のキビナゴの漁獲量

平成29年の五島標本漁協におけるキビナゴの月別漁獲量は、平年に比べて1、4、10、12月は平年より少なめ、8月は多めの漁獲量でした。(図2)

※過去5年間の平均値より20%以上下回った場合を「少なめ」、上回った場合を「多め」としました。

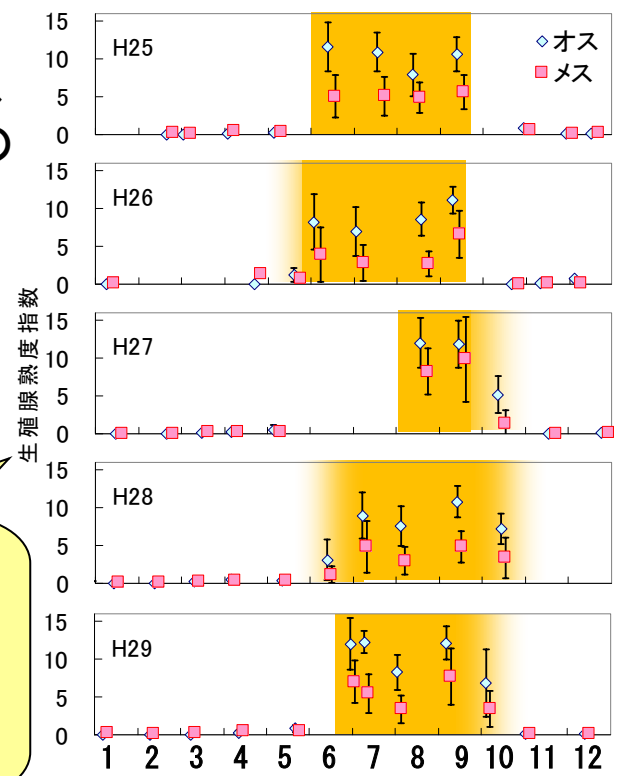


図3 生殖腺熟度指数の月別の推移

II. 近年の生物学的特長

五島海区におけるキビナゴの産卵期は6~9月と考えられています。平成25、26年は概ね例年通りでしたが、平成27、28、29年は、10月頃まで成熟したキビナゴが確認されました。(図3)

※平成27年は6、7月欠測のためデータがありません。

生殖腺熟度指数はキビナゴの体重に対する卵巣・精巣の重さの割合を指標にしたものです。卵巣・精巣が発達したキビナゴが多い月に色をつけています。

III. 五島海区におけるキビナゴの資源評価

五島海区の漁獲量を基に算出した資源量指数から、平成29年のキビナゴ資源は中位水準にあり、過去5年間の動向から横ばい傾向にあると判断しました。(図4)

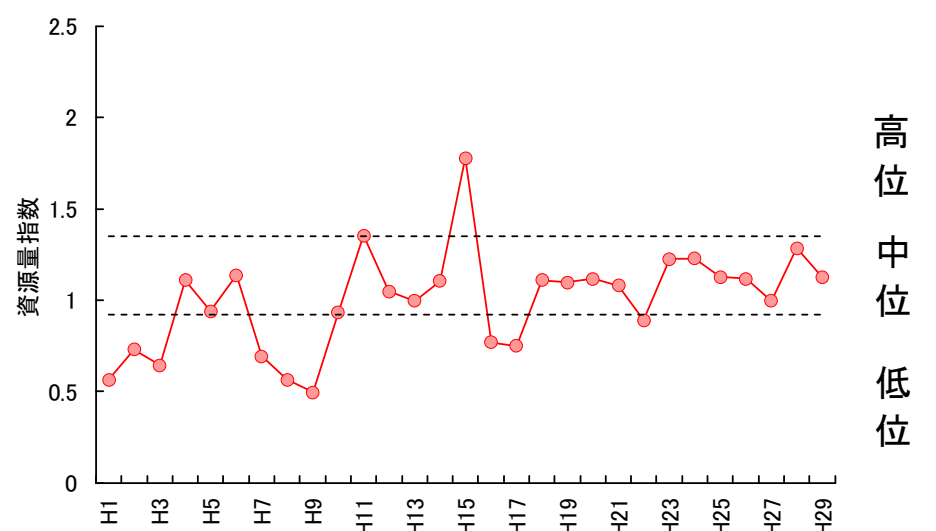


図4 五島海区におけるキビナゴの資源量指数